

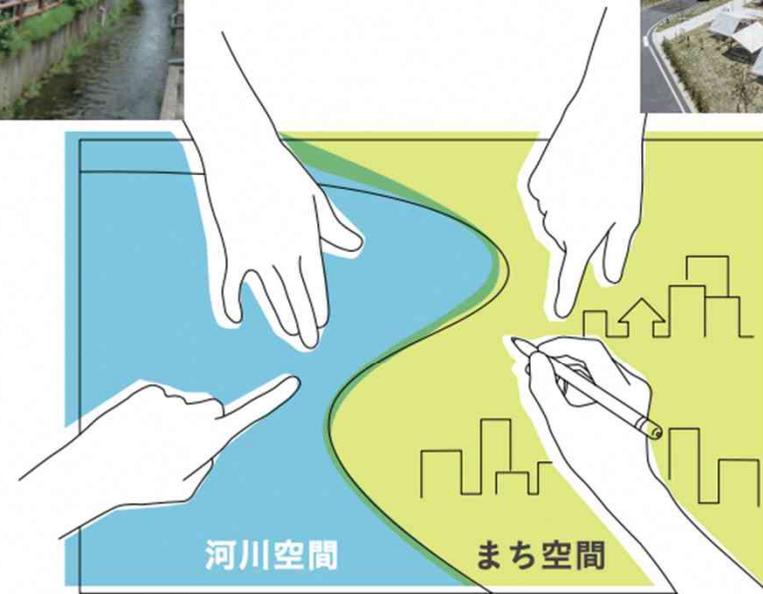
「かわまちづくり」支援制度について

令和5年12月19日

「かわまちづくり」とは

「かわまちづくり」とは、「河川空間とまち空間が融合した、良好な空間形成を目指す取り組み」のこと。

- 「かわ」とそれにつながる「まち」を活性化するため、
- 地域の景観、歴史、文化、観光基盤などの「資源」や、地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、自治体・民間事業者・地元住民と河川管理者の連携のもと、
- 地域の「顔」、そして「誇り」となるような空間形成を目指す



「かわまちづくり」で実現できること

地域の活性化

【地域の交流機会の増加】

- 水辺の利活用を通じて、地域交流の機会や場を創出

【観光客の増加】

- 舟運・サイクリング：水辺のオープンカフェ・水上アクティビティなどを通じ、歴史・生態系や癒やし・賑わいなどの「水辺」だからこそ得られる機会を提供することで、観光客数の増加に寄与

2つの観点

地域ブランドの向上

【地域認知度の向上】

- 地域特有の魅力をもつ「かわ」と「まち」が一体となることで、他の地域には無い新たな価値が創造され、地域の認知度向上に寄与

「かわまちづくり」で実現できる風景



カヌー・SUP



環境学習・自然体験



キャンプ・バーベキュー



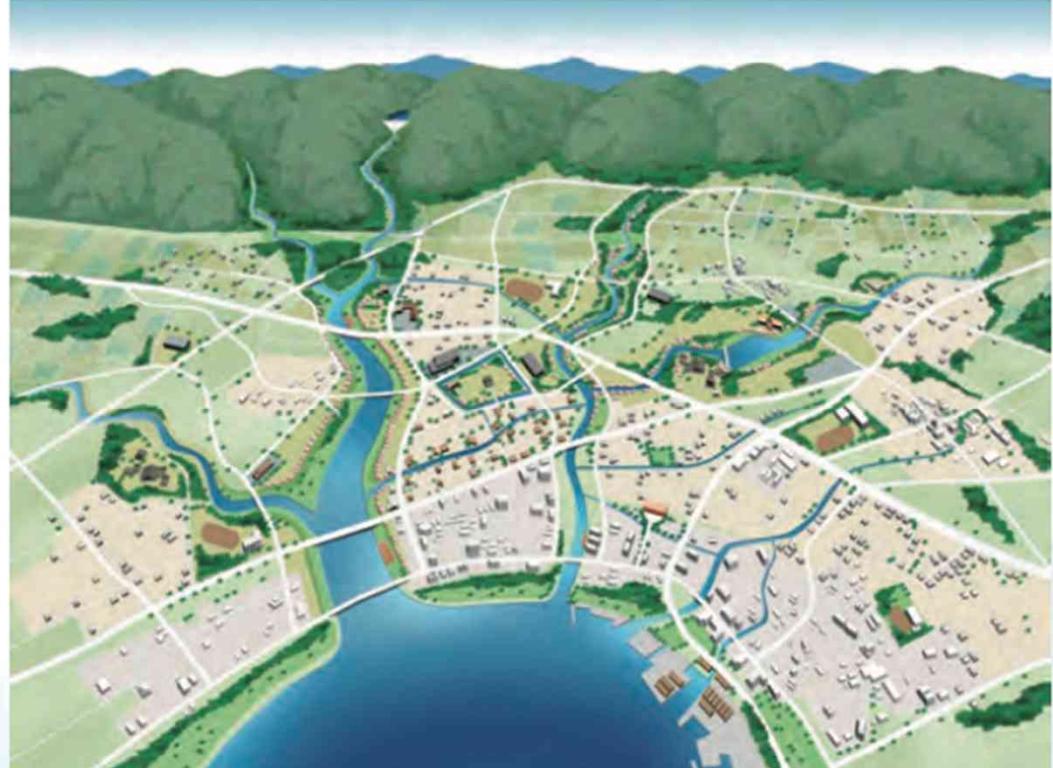
ウォーキング・ジョギング



サイクリング



観光舟運



川床



イベント(アート、上映会)



桜並木



マルシェ・朝市・夜市



公園広場



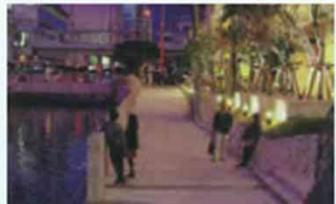
集客施設



オープンカフェ



隣接施設連携(公園、道の駅)



市街地開発



川の安全教室

かわまちづくりの事例

天満川・旧太田川(本川)・元安川地区及び京橋川・猿猴川地区かわまちづくり【オープンカフェ】

太田川水系元安川ほか／広島県広島市

出店者から預かる事業協賛金をカフェ周辺の環境整備に活用しています。多彩なジャンルの店舗が営業しています。



内町・新町地区かわまちづくり【マルシェ】
吉野川水系新町川、助任川／徳島県徳島市

「しんまちボードウォーク」では、とくしまマルシェや各種イベントが開催されています。



<https://colocal.jp/odekake/30905.html>



かわまちづくりの事例

横浜市地区かわまちづくり【水面利用】 大岡川水系大岡川他／神奈川県横浜市

栈橋を整備し、カヌーやSUP等のレクリエーション拠点、水上交通や非常時の防災拠点として活用しています。



浮栈橋

親水テラスや水上ステージで色々な音楽ジャンルのアマチュアアーティストによるライブを開催し、水辺のイベントとして定着しています。

天満川・旧太田川(本川)・元安川地区及び京橋川・猿猴川地区かわまちづくり【水辺コンサート】 太田川水系元安川ほか／広島県広島市



広島市ホームページより

乙川リバーフロント地区かわまちづくり【水辺コンサート】 矢作川水系乙川／愛知県岡崎市



かわまちづくりの事例

石巻地区かわまちづくり【上映会】

北上川水系旧北上川／宮城県石巻市

白い建物をスクリーンとして、映画を上映しています。



盛岡地区かわまちづくり【上映会】

北上川水系北上川・中津川／岩手県盛岡市

河川敷にスクリーンを設置し、映画を上映しています。



美濃加茂地区かわまちづくり【安全講習】

木曾川水系木曾川／岐阜県美濃加茂市

川での事故を防ぐ観点から「川の魅力」と共に「川のリスク」も実体験を通じて子供たちに伝えています。



かわまちづくりの事例

天王洲運河／東京都品川区【水上レストラン】

運河沿いにある民間の倉庫をコンバージョンしたレストランの増築扱いとして水上レストランが完成しました。



<https://www.tyson.s.jp/tyharbor/atmosphere>

淀川水系尻無川／大阪府大阪市【水上レストラン等】

河川敷及び台船を用いて、水上レストランやホテル、船着場など複合施設を整備し賑わい拠点として活用しています。



<https://www.kenbiya.com/ar/ns/region/osaka/3946.html>



<https://www.kkr.mlit.go.jp/river/manabuasobu/qg18v100000006zw-att/o19a8v000001xjb1.pdf>

支援の内容

【ソフト施策】

- 『「かわまちづくり」に必要な調査・検討』
- 『全国の良い事例に関する情報提供』
- 『都市・地域再生等利用区域の指定』
等を支援



舟運



オープンカフェ

【ハード施策】

- まちづくりと一体となった治水上の安全・安心に寄与する河川管理施設が対象。
- 登録後概ね5年間で積極的に整備推進。

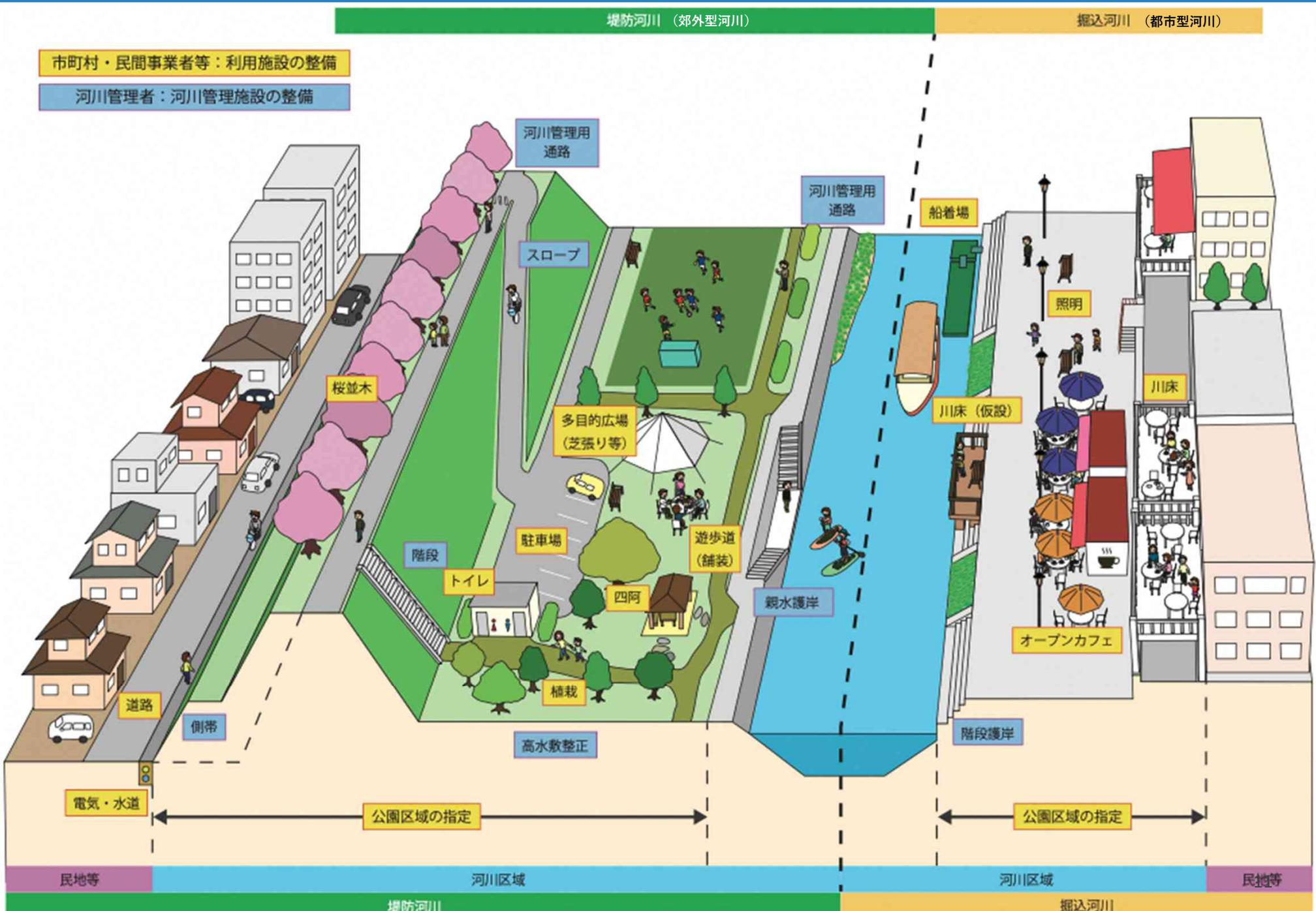


親水護岸



河川管理用通路

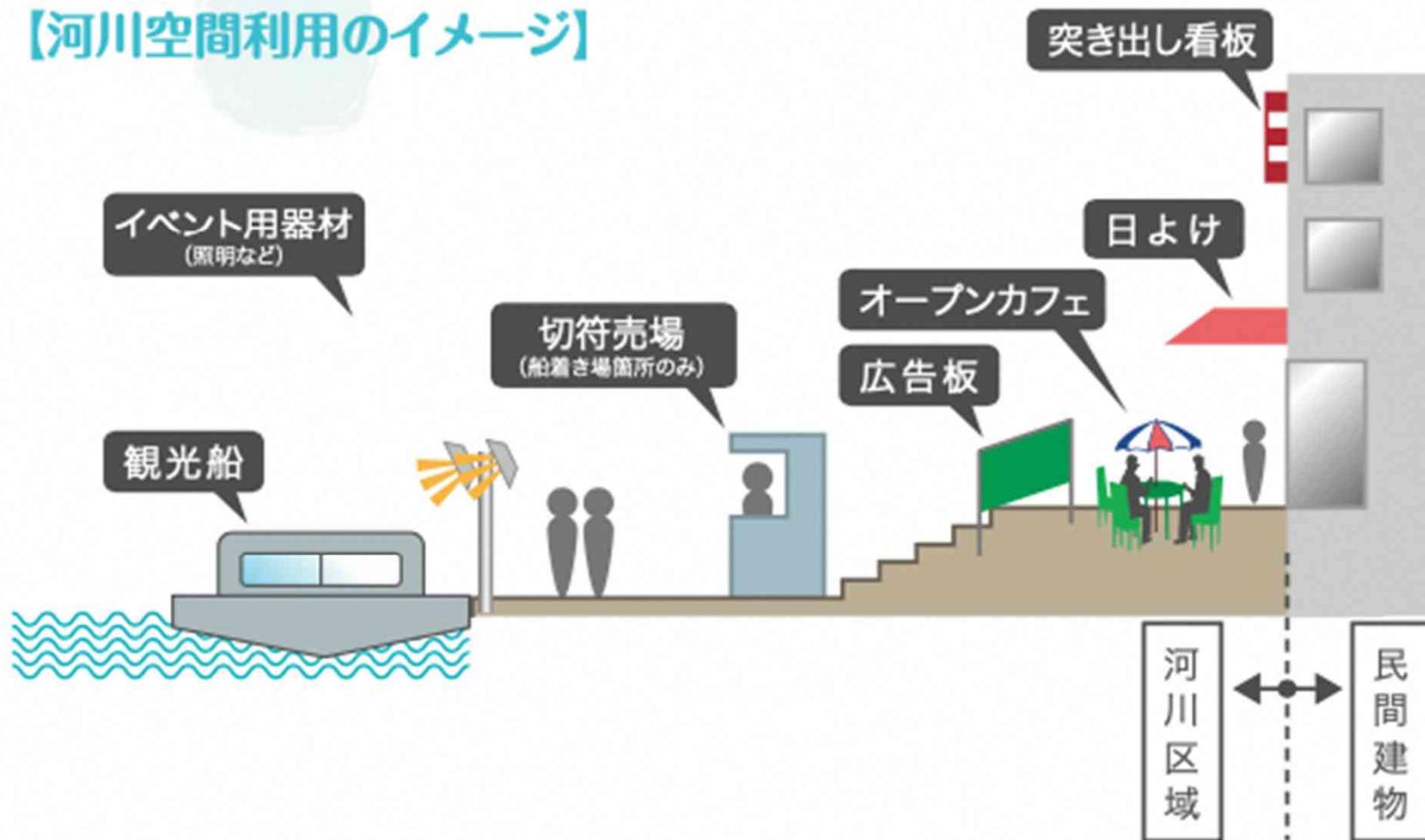
「かわまちづくり」で実現できる整備イメージ



河川空間のオープン化 (都市・地域再生等利用区域の指定)

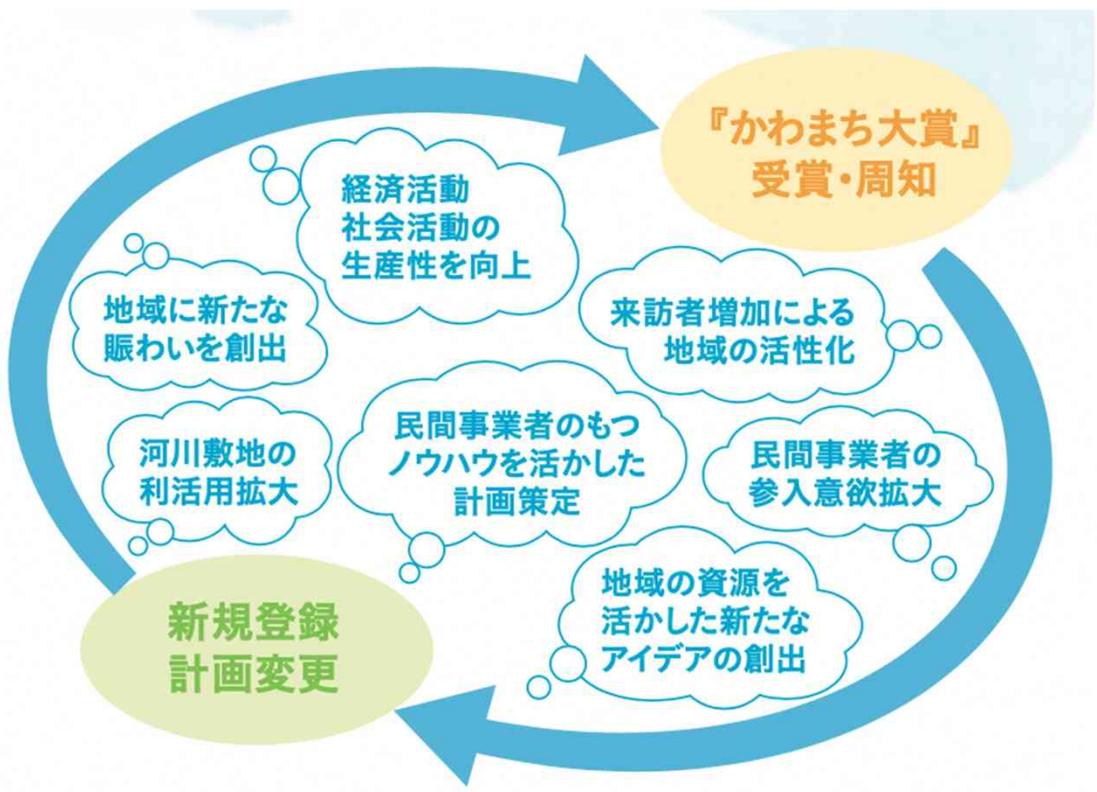
平成23年3月の準則改正により、全国の河川で民間事業者が、飲食店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、バーベキュー場等を設営することが可能となった。全国で水辺空間の様々な利用が加速している。

【河川空間利用のイメージ】

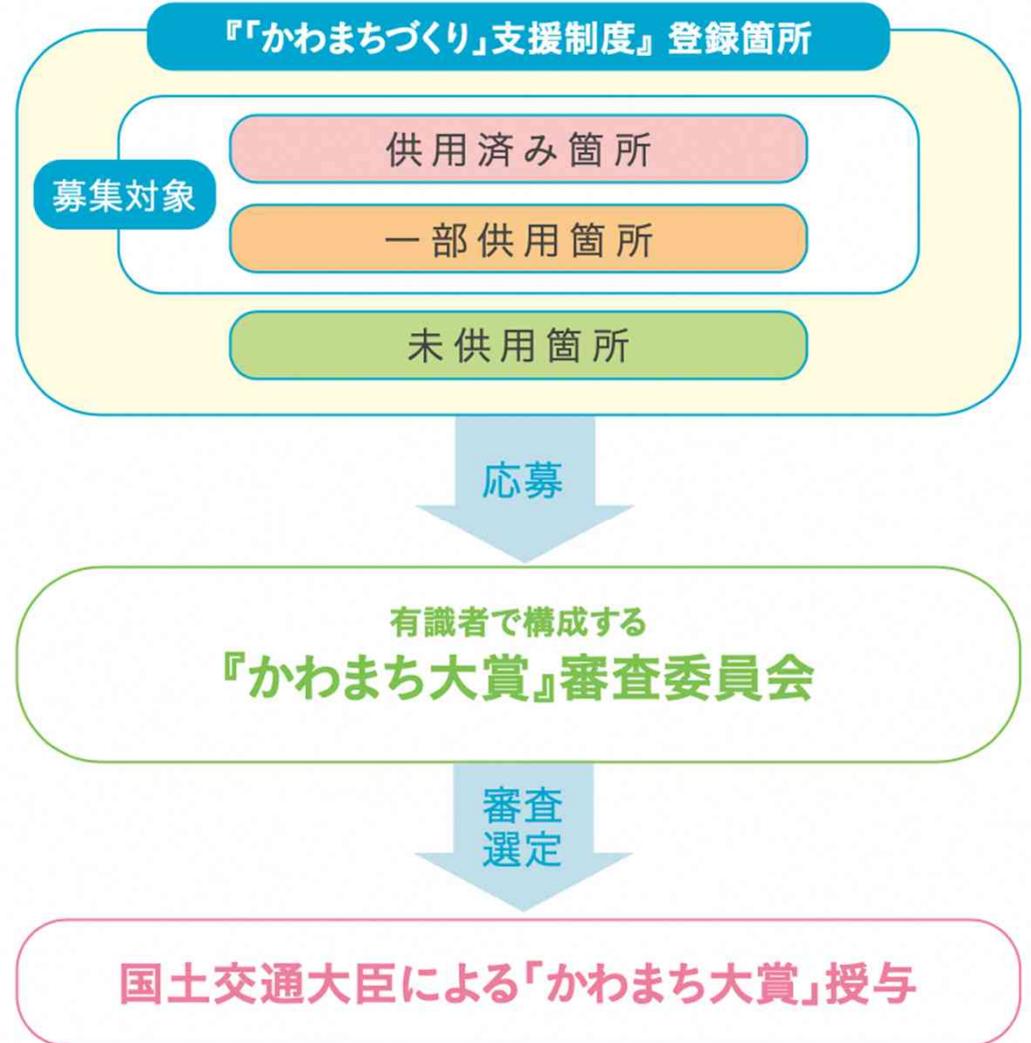


- ・模範となる先進的な「かわまちづくり」を国土交通大臣が表彰し、全国に周知。
- ・取組団体を讃えるとともに、「かわまちづくり」支援制度を浸透させ、民間事業者の参入を促進し、民間事業者のもつ「ノウハウ」等を活かした質の高い「かわまちづくり」を目指す。

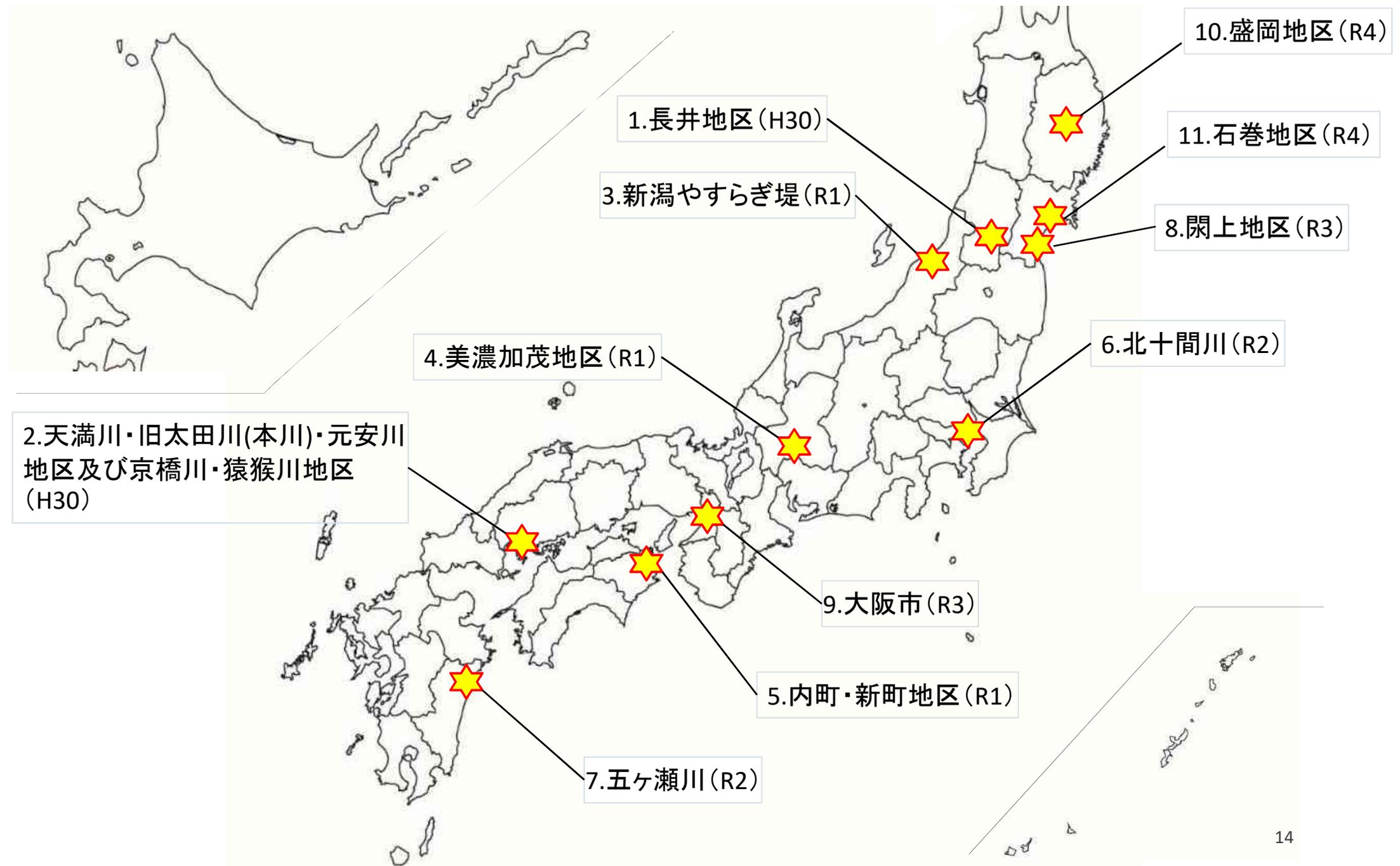
表彰のねらい



選定の流れ



「かわまち大賞」受賞箇所位置図



R4年度かわまち大賞（盛岡地区 & 石巻地区）

かわまち大賞 2022

KAWAMACHI AWARD

住民参加の「かわ」の活用 ～観光客数も着実に増加～

盛岡地区かわまちづくり(岩手県盛岡市、北上川水系 北上川・中津川)

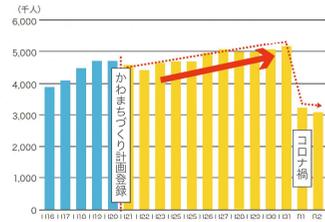
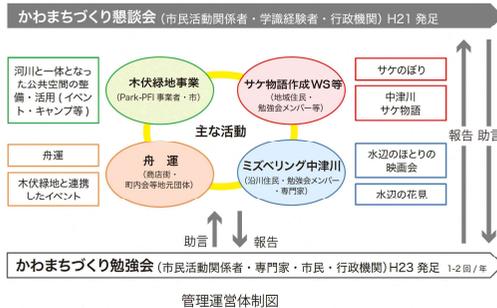


評価ポイント

- ★ 北上川沿いの木伏緑地においては、東北地方初となる民間資金を活用した公園整備(Park-PFI)と併せ、河川空間を一体的に再整備することで、「かわ」と「まち」との一体的な賑わいを創出できていると評価できる。
- ★ 木伏緑地運営者や中津川でのミスベリング検討会など、活動主体が新たに広がり、地域住民や民間事業者等による組織の活動が継続的に発展していると評価できる。

取組内容

- ✓ 官民連携で河川空間を活用し観光振興に貢献
市内の中心部を流れ、市民に歴史的に親しまれてきた良好な観光資源である北上川、中津川の河川空間を活用し、まちなかの賑わいや伝統的な行事など観光振興につながる多くの取組を市民、地域団体、民間、国、市が連携して実施。
- ✓ 利用者の意見を反映し「水際の居場所」を確保
河川空間整備に地元や民間事業者等の「まちづくりの視点」を取り入れ利用者の意見を反映することにより、「水際の居場所」として多くの市民に親しまれる開放的な空間を確保。
- ✓ 舟運の本格運航に向けた新たな取組を実施
北上川における新しい船着き場を活用した舟運の本格運航に向けて、「かわ」と「まち」を結んだ新たな取組を実施。



計画名称 盛岡地区かわまちづくり
推進主体 盛岡地区かわまちづくり懇談会
登録年度 平成20年度
問合せ先 盛岡市都市整備部公園みどり課



かわまち大賞 2022

KAWAMACHI AWARD

かわと共に発展する石巻市のまちづくり

石巻地区かわまちづくり(宮城県石巻市、北上川水系旧北上川)

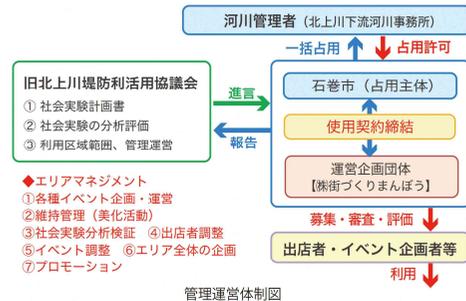


評価ポイント

- ★ 震災直前に策定したかわまちづくり構想を継承し、河川堤防上の利活用に配慮した整備のほか、様々な関係主体がかわまちづくりのプロセスに参画しているなど、かわとまちをつなげた賑わい・憩いの水辺づくりは高く評価できる。また、施設の構造的に優れたデザイン、石や素材の選び方など、細部にまで様々な工夫が施されていると評価できる。
- ★ 「いしのみき元気いちば」は観光客だけでなく、市民にも日常的に利用されており、背後の復興公営住宅や民営住宅の整備と併せて河川空間が整備されたことで、まちへの波及効果も大きい。かわまちづくりの取組が復興まちづくりに大きく寄与していると評価できる。

取組内容

- ✓ 復興まちづくりとして新たな観光・交流拠点を整備
東日本大震災後の復興まちづくりとして、無堤区間への堤防整備とあわせてかわまちづくりを実施。市街地に隣接する区間では堤防天端を拡張し、愛称「かわまちオープンパーク」として定期的にイベントを開催し、堤防上にキッチンカーが出店するなど、新たな観光・交流拠点の場を整備。
- ✓ 堤防から商業施設へ直接出入り可能な「堤防一体空間」の創出
堤防背面に盛土と直立擁壁を設置することで、堤防に隣接する商業施設「いしのみき元気いちば」の2階部分に直接出入りできる最大17m幅の「堤防一体空間」を創出。



計画名称 石巻地区かわまちづくり
推進主体 旧北上川河口かわまちづくり検討会、旧北上川堤防利活用協議会、旧北上川水面利用者協議会
登録年度 平成25年度
問合せ先 石巻市河川港湾高規格道路整備推進課

